

先日、光洋中学校において、第3回光洋中学校区学校教育力向上エリア会議を行いました。今回の会議では1年間の反省と次年度の活動をテーマに、部会ごとに話し合いを行いました。今年度の反省を生かし、次年度も各学校の教育力向上に向けて取組を推進していくこととなりますので、先生方のご協力をお願いいたします。

学力向上部会

<今年度の取組内容>

- 全国学調、市統一テストの結果の分析及びエリア内公表
- 学力に関する情報の引継及び学びなおし計画の策定
- 長期休業中における中学生小学生に学習支援を行う取組の実施
- 数学・英語・保体の乗り入れ授業の実施
- 授業改善に向けた共通取組事項のエリア内の徹底
- エリア内での授業交流



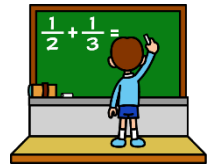
<次年度に向けて>

- 小中の授業交流の活発化
いつでも参観可能としたい（要事前連絡）
- エリア全体での家庭学習の取組の推進
特に自主学習について力を入れる

特別支援教育部会

<今年度の取組内容>

- ◇小中の連携と学びの継続を意識した授業づくりや進路に向けた研修。
- ◇幼保小中の連携
- ◇中学校授業の見学および体験の実施



<次年度に向けて>

- ◆中学校特別支援学級における進路指導についてエリアで研修会を行った。義務教育の中で見通しをもった指導へと繋げるために継続して取り組む。
- ◆幼保小中の連携については、地域の実情把握も含めて見学及び意見交換を行うようにする。
- ◆授業の見学および体験については、次年度も同様に行い、学びの場をしっかりと考える時間としたい。また、次年度は5、6年生だけではなく、それ以外の学年の保護者も希望があれば受け入れたい。

生徒指導部会

<今年度の取組内容>

- 基本的な生活習慣の定着。
- 生徒指導情報の交流、共有。
- 不登校対策。
- 生活規律の一貫した指導。



<次年度に向けて>

- 児童・生徒の自発的にあいさつすることを目的とした取組を各校で推進し、交流する。
- 生徒指導情報が児童・生徒の情報交流だけにとどまらず。日常的な指導の仕方についても交流したい。
- 児童会や生徒会を担当する教員が集まり、特別活動についても交流する機会を設けたい。

事務局部会

<今年度の取組内容>

- ☆エリア内で連携可能な活動の策定と実施に向けた情報交流



<次年度に向けて>

- ★引き続き、活動の策定と実施ならびに業務効率化に向けて情報交流を行い、可能なことについては実行していきたい。

不登校対策実践事業

不登校対策実践事業で2月に行った「学校風土アンケート」について光洋中学校区エリア4校の結果がそろいました。重点項目として設定しました2つの質問について、4校のデータを掲載致します。
※残りのデータにつきましては、別ファイルをご覧ください。

○ 学校の授業で活躍する機会がある。

	5月		10月		2月
光洋中学校	57.8%	⇒	53.1%	⇒	43.3%
大成小学校	81.7%	⇒	81.6%	⇒	81.7%
糸井小学校	74.6%	⇒	70.7%	⇒	76.6%
西小学校	73.0%	⇒	53.1%	⇒	74.3%



肯定的な回答（よく当てはまる・どちらかといえば当てはまる）

○ 学校で何か決めたり、選んだりするとき、意見を言う機会がある。

	5月		10月		2月
光洋中学校	81.0%	⇒	74.9%	⇒	66.8%
大成小学校	77.8%	⇒	81.6%	⇒	77.8%
糸井小学校	86.7%	⇒	94.7%	⇒	60.0%
西小学校	82.0%	⇒	74.9%	⇒	92.8%



肯定的な回答（よく当てはまる・どちらかといえば当てはまる）

本年度のアンケート結果から、各校での取組の成果や、時期によって見られる課題の傾向が、より明確になってきました。今後、成果のあった実践を各校間で交流し、エリア内で情報共有を進めることで、子供たち一人ひとりがより実感をもてる取組へと繋げていければと考えております。

次年度も不登校対策実践事業を継続して行うことになりました。エリア内の先生方には事務局からご協力をお願いする場面も多くなるかと思いますが、引き続きどうぞよろしくお願い致します。

教育講演会・教職員研修の報告

1/19日（月）に光洋中学校にて、北海道教育委員会・江別市教育委員会 SSW の田村千波様をお招きし、教育講演会を行いました。「思春期の子どものメタ認知の発達を理解し、保護者がどのように関わると成長を支えられるか」という内容をとてもわかりやすく丁寧に、聞く人が飽きることなく講演していただきました。

また、同日に光洋中学校で教職員を対象に「生徒理解及び保護者理解」をテーマに研修を行いました。子どもを中心とした三者協働”を実現するために、教員に必要な 教育相談の流れ・保護者理解・対人援助技術（バイスティックの原則）を体系的に解説した内容を中心に参加型の実り多い研修を行う事ができました。



なお、この研修の資料につきましては、別ファイルにて添付致しますので、ぜひご覧ください。